





●はるなのナシ品評会開催……2～3
●第37回はるなの梨まつり開催……4
●ＪＡ健診実施のお知らせ……8
●アグリマシンフェアのお知らせ…10

表紙の説明は5ページです。

みんなのはぐくみ

2026年
No.348
10 October

ホームページ
https://www.ja-hagukumi.or.jp

梨 シーズン真っ盛り!!

JAみどりの風収録
旬を迎えた里見の味

9月8日に、群馬テレビの番組「JAみどりの風」の収録が、下里見町管内で行われました。今回のテーマは「シャリッ！パリッ！ゴクッ！旬を迎えた里見の味」。高崎市下里見町の様々な農園や直売所へ赴き、梨やシャインマスカットなどの榛名の果物をPRしました。

中島一行さんの「中島農園」と富沢貴洋さんの直売所「カネカ果樹園」とで撮影が行われました。「中島農園」では里見地区の梨にまつわる歴史や里東果実部の活動について、「カネカ果樹園」では梨やシャインマスカットの栽培方法や販売方法を確認。小林リポーターが収穫体験や味見をしながらの撮影となりました。

富沢年行さんと娘の真嬉さんの梨園と直売所で撮影が行われました。群馬テレビの小林リポーターが梨のスムージーを試食。さっぱりとした味わいの中にしっかりと梨の甘みがあり、笑顔で「美味しい！」を連呼。富沢真嬉さんは「果物のフードロスを少しでもなくそうと6次産業化を決意。皆様に喜ばれる商品を開発したい。」と話します。

番組は9月21日の21時から（再放送9月27日8時）放送されました。


▲シャインマスカット園を案内する富沢さん


▲梨の品種を説明する中島さん


▲小林リポーターとともに富沢さん親子

久留馬梨選果場 出荷最盛期

JAはぐくみ久留馬選果場梨部は8月27日から豊水、9月3日から秋月、4日から二十世紀の選果を始めました。今年の梨は、天候にも恵まれ順調に生育して、玉伸びが良く肥大傾向。久留馬選果場では光センサーを通して出荷され、味や品質には自信を持ちます。併設された久留馬直売所では、豊水をメインにして、秋月、二十世紀など多くの梨が店頭に並び、毎日、お客様が多く来店されています。

吉田清隆部長は「幸水の選果が順調に終了し、これから様々な種類の梨を選果する。部員やパート全員で協力してお客様に喜ばれる梨を直売所や市場へ出荷していきたい。」と語りました。


▲豊水を光センサーへかけて出荷

品種豊かに はるなのナシ品評会開催

9月10日（木）、西部営農センターにて第38回はるなのナシ品評会が開催されました。

先日、県庁で行われた梨の品評会での品種は主に幸水が対象でしたが、榛名地区では栽培技術の向上と消費拡大のため、8月下旬から旬の梨となる「豊水」と「20世紀」、昨年から品評会に加わった〝榛品種（しんひんしゅ）〟として「あきづき」と「南水」も対象として品評会を開催。近年、品種の増加と好みの多様化もあるなかで「あきづき」は果汁が豊富でみずみずしく、「南水」は糖度が高くシャリっ


▲ずらりと並んだ特別賞



多くの種類を審査する審査員▶

とした食感が特徴です。

今回は全部で80点の出品、西部農業事務所担い手・園芸課の職員4名が審査員となり、品質・外観・形状・糖度などを確認。原澤幸二審査長は、「はるなのナシは品質が良く農家の技術の高さを感じる品評会となった。」講評しました。

結果は以下の通りです。

【豊水の部】

●群馬県知事賞
伊藤　政美（久留馬梨部）

●高崎市長賞
富岡　幸次（里東果実部）

●高崎市議会議長賞
清水　忍（久留馬梨部）

●県西部農業事務所長賞
吉田　大輔（久留馬梨部）

●はぐくみ農協代表理事理事長賞
五十嵐　純（久留馬梨部）

●県農業共済組合組合長理事賞
倉橋　英雄（里見梨部）

●県園芸協会長賞
日野原邦夫（里見梨部）

【二十世紀の部】

●群馬県知事賞
乾　浩彰（里見梨部）

●高崎市長賞
星野　春美（里見梨部）

●高崎市議会議長賞
富沢　茂（里東果実部）

●県西部農業事務所長賞
中島　一行（里東果実部）

●はぐくみ農協代表理事理事長賞
富岡　光行（里東果実部）

●県農業共済組合組合長理事賞
小板橋勝弥（里東果実部）

●県園芸協会長賞
富岡　和子（里東果実部）

【榛品種の部】

●高崎市長賞
松田　健
（あきづき・里東果実部）

●高崎市議会議長賞
富岡　幸次（南水・里東果実部）

●県西部農業事務所長賞
岸　美和子
（あきづき・久留馬梨部）

●はぐくみ農協代表理事理事長賞
乾　歩
（あきづき・里見梨部）

●県農業共済組合組合長理事賞
富岡　光行（南水・里東果実部）

●県園芸協会長賞
小板橋勝弥
（あきづき・里東果実部）

第45回 群馬県 なし品評会 開催

群馬県園芸協会は8月20日、群馬県庁1階県民ホールで第45回群馬県なし品評会を開催しました。当日は、10時より来庁者に直売も行われ多くのお客様でにぎわいました。品評会では、榛名地区から出品のほか、高崎市や前橋市から82点が出品。品種は幸水を中心に出展され、農業技術センターや全農ぐんま担当者8名が審査員としてそれぞれの形状・外観・品質（大きさ・着色・糖度・食味など）にわたり厳密に審査を行いました。

JAはぐくみ管内の出品者の結果は以下の通りです。

●群馬県知事賞　後閑喜久画
●県議会議長賞　吉田　大輔
●県農業協同組合中央会代表理事会長賞　乾　浩彰
●全農県本部運営委員会長賞　清水　忍
●県農業会議会長賞　岸　美和子
●上毛新聞社賞　中島　一行
●群馬テレビ賞　富岡　光行
●全国果樹研究連合会長賞　富沢　貴洋
●県果実会長賞　富沢　年行



▲にぎわう直売会

イベントたくさん！「第37回はるなの梨まつり」開催

9月12日、榛名文化会館エコール前庭で「第37回はるなの梨まつり」が開催されました。当日は、くもり模様で、過ごしやすく来店された方もスタッフも快適な一日。会場では、梨「豊水」の試食コーナーや直売に長者の列。今年は、自然災害も少なく、天候にも恵まれ、優良な梨がそろいました。


▲榛名太鼓


▲梨試食を楽しむ人たち

当イベントは「はるなの梨まつり実行委員会」として高崎市、はるな果樹振興協議会、榛名観光協会、JA、榛名湖温泉ゆうすげが協力しながら運営しています。地域農業の振興と、消費者とのふれあいを目的として、37回目の開催となりました。

榛名太鼓や梨の皮むき大会などイベントやキッチンカーが大集結。大いに盛り上がりをみせました。

今年の梅の出荷を総括

はるな梅部会は8月25日（火）西部営農センターで、みさと梅部会は9月10日（木）東部営農センターみさとホールで、令和8年の梅の出荷報告や実績検討の会議をそれぞれ開催しました。担当者からは、「今年の梅は、主力産地が雹や台風被害などで不作の中、群馬県では大きな自然災害がなく、降雨もあったため、梅自体の品質は良く、市場単価は高値で維持した。」と説明。とくに「箕郷地区では、令和に入って一番の収量となり、不作が続く主力産地に代わり、榛名・箕郷地域の梅が、全国的に期待されるだろう。」と報告がありました。


▲挨拶する中島金作部会長

9月に入り天候が悪く、病害虫防除が遅れ気味となっていますが、ほ場管理に努めてもらうよう部会長や担当者が呼びかけました。


▲挨拶をする中里明義部会長

ＪＡはぐくみ グラウンドゴルフ大会開催



◀みさと1チーム

ＪＡはぐくみ年金友の会は9月17日、「ＪＡはぐくみグラウンドゴルフ大会」を開催しました。高崎市上室田町の榛名ふれあい公園・芝グラウンドに、各支部から計15チーム77人が参加。日頃の練習の成果を存分に発揮しました。結果、箕郷支部の「みさと1」チームが見事優勝。昨年度の優勝チーム「榛名フルーツライン」チームの3連覇を阻止しました。

同大会は、会員相互の親睦と健康増進を目的に20年以上前より開催している恒例行事です。大会当日は、前日予定日が雨のため順延して実施。過ごしやすい気温の中、皆さん楽しくプレーをしていました。

今大会の団体上位2チームは、10月22日に開催される「群馬県年金友の会グラウンドゴルフ大会」にはぐくみ管内の代表として出場します。

大会の結果は以下の通りです。

◆団体の部

優　勝　みさと1チーム（写真上）
準優勝　榛名フルーツラインチーム（写真右下）
第3位　下町東チーム

◆個人の部

優　勝　櫻井　成一
準優勝　関　政弘
第3位　中里見和弘



▲榛名フルーツラインチーム



農機具展示会開催 組合員と対話し提案

ＪＡはぐくみは9月19日、西部営農センターで、農機具展示会を開きました。

今年からＪＡビルで開催されるアグリマシンフェアが12月開催となったため時期をずらしての開催となりましたが、111人が来場。

会場では、ＪＡ職員や各農機具メーカー担当者などが巡回し、展示農機具の使用方法やほ場に適した選び方などを説明しました。

また、相談ブースを会場内に設置し、地域農業の担い手に出向くＪＡ担当者（愛称ＴＡＣ）や融資担当者が個別相談に対応。総合的な営農支援も行いました。

来場者には記念品のほかに梅ジュースと当管内のお米を利用したポン菓子をプレゼント。「とても懐かしく美味しい。」と好評を博しました。

同展示会は、農機具の展示販売をＪＡ職員、農機具メーカーの担当者などを通じて行い、組合員との交流や長期利用に向けたアフターフォローなどを目的に毎年開催しています。



▲展示されている農機具に見入る来場者



複式簿記を使いこなしましょう！
～貸借対照表から経営を見る～

■複式簿記の記帳を始めよう

農業経営は、「計画を立て、実行し、その結果を見直しながら経営改善につなげていく」、いわゆるPDCAサイクルが大切です。その基礎となるのが複式簿記です。複式簿記による記帳は、税務申告の基礎資料となるだけでなく、自らの経営を見つめ直し、経営判断に役立てることができます。

■経営を捉えるのは複式簿記

複式簿記では、収入と支出の記録（損益計算書）と同時に、財産の増減も記録し、貸借対照表を作成します。これにより、経営成績だけでなく財産の状況も含めて、自らの経営実態を把握することができます。例えば、「肥料費１万円」「野菜売上２万円」と記帳しただけでは収支計算しかできず、損益計算書のみが作成されます。しかし、肥料を現金で購入した場合は、①「現金」が減少するとともに、②肥料費が発生します。また、売上が預金口座に入金された場合は、①収益が発生するとともに、②「預金」が増加します。このように、すべての取引には二面性があります。その両面を記帳し、貸借対照表を作成することで、財産の状況を把握できるようになるのが複式簿記です。

■貸借対照表とは

一定時点における資産、負債、資本（純資産）の状況を表したものであり、「資産＝負債＋資本」という貸借対照表等式が成り立ちます。貸借対照表は、現在の財産の状況やこれまでの経営の積み重ねを示すものであり、経営の成績表といえます。

■経営分析に活用する

経営分析は、財務内容がどう変化したかを見るため、時系列比較がポイントになります。

右の図は、３カ年を比較した貸借対照表になります。ここから次の３つのことがわかります。

①流動資産（自由に使える資産）の増加：経営の安全性が高まっていることを示しています。

②流動負債（すぐに返さなければならない負債）の減少：流動資産が大きくなり、流動負債が減少していることから、経営の安全性が高まっていることを示しています。

③資本の増加：経営の成果が年々資本を増加させ、発展していることがわかります。負債と資本の割合を比べ、年々、資本の比率が上がっている状態は、経営安定に向かっている指標になります。

■最後に

簿記は目的でなく、「経営分析の手段」として考え、取り組むことで、経営の発展に繋げましょう。

西部農業事務所では、「複式簿記を一から学びたい」、「自身で記帳を行いたい」という方を対象に、全７回の複式簿記入門講座を開催します。ご興味のある方はぜひご参加ください。

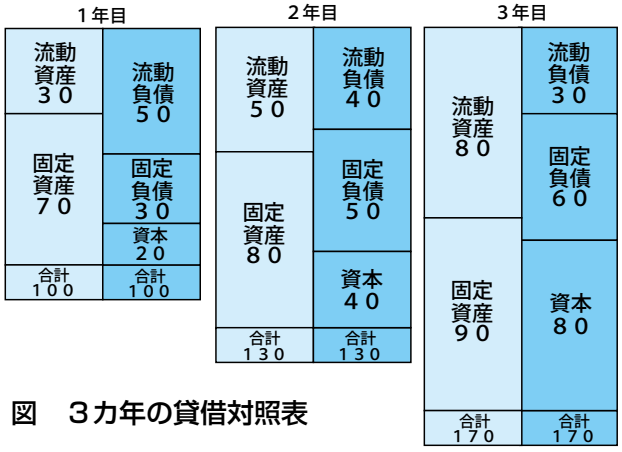


図　３カ年の貸借対照表

令和８年度 農業複式簿記入門講座 を開催します。

■日　時　【第１回】11/10（火）【第２回】11/24（火）【第３回】12/ １（火）
【第４回】12/ ８（火）【第５回】12/22（火）【第６回】 1/12（火）
【第７回】 1/26（火） 全日程 13:30～16:00 全７回の連続講座

■会　場　群馬県高崎合同庁舎（高崎市台町４－３）302会議室
■対象者　西部農業事務所管内の農業者
■参加費　無料
■定　員　20名
■持ち物　ボールペン、マーカー、電卓、ホチキス
■講　師　西部農業事務所　担い手・園芸課職員

右の二次元コードから
10月16日(金)までに
お申し込みください。
☎027-321-3600
担当　有本

※受講決定者には、10月末までにe-mail
にて決定通知をお送りいたします。

西部地域の花を楽しみましょう！

1. はじめに

群馬県西部地域はパンジー・ビオラをはじめとした花壇苗生産が盛んです。

秋になるとそれらの出荷が始まり、店頭には色とりどりの花が並びます。これらの花は寒い季節でも長く楽しめるため、冬の庭や玄関先を明るく彩る人気の花です。

また、近年は個性的な色や形を持つ品種も増え、選ぶ楽しみが広がっています。

そこで今回は、これらの花を購入後の管理ポイントについて紹介します。

2. パンジー・ビオラの魅力

①植え付け

パンジー・ビオラは涼しい気温を好むため、朝晩の気温が10℃以下になった頃が植付けの適期です。日当たりと風通しの良い場所に植えましょう。

ポットから取り出した際、土が見えないほど根が張っている場合は、下半分の根を軽くほぐしてから植え付けると、その後の生育が良くなります（写真１）。

②水管理と肥料

植え付け後はたっぷりと水を与えます。庭植えの場合は、株が根付くまでは土の表面が乾いたら水やりを行い、その後は降雨を中心に管理します。ただし、雨が少なく、乾燥が続く場合は適宜水やりを行いましょう。



写真１　根をほぐす様子

また、パンジー・ビオラは、開花期間が長いため、定期的な追肥が効果的です。緩効性肥料や草花用肥料を使用すると、花付きや葉色を良好に保つことができます。

③手入れ

花を長く楽しむには、咲き終わった花をこまめに取り除く「花がら摘み」が重要です。種子の形成に使用される養分が新たな花の生育に回るため、次々と花を咲かせることができます。

3. その他イベント情報

GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）をご存じでしょうか。これは、2027年３月19日（金）～９月26日（日）に神奈川県横浜市で開催される国際園芸博覧会です。

会場では、1000万株を超える圧倒的な花や緑、庭園文化に触れられるだけでなく、気候変動や生物多様性の保全、食と農業の未来といった地球規模の課題についても、体験型の展示を通じて学ぶことができます。

皆様もぜひ、会場に足を運ばれてみてはいかがでしょうか。

その他詳細については、2027年国際園芸博覧会公式ウェブサイトをご確認ください。

二次元コード
国際園芸博覧会公式
ウェブサイト



（西部農業事務所　担い手・園芸課　園芸係　赤穂　瑞季）

ＪＡ健診実施のお知らせ

JAでは今年も下記の日程で健康診断を実施します。
完全予約制なので、受診を希望される方は事前にお申込みください。

令和８年 健診日程	会　場	ご予約方法
10月26日(月)	ＪＡはぐくみ 西部営農センター （住所：高崎市上里見町360-1）	10/23(金)までに 電話にてお申込みください。 JA 群馬厚生連 ☎027-230-5511
11月26日(木)	ＪＡはぐくみ みさとホール （住所：高崎市箕郷町矢原406-13）	10/30(金)までに 下記窓口に申込書を提出ください。 JAはぐくみ 東部営農センター

【健診内容】　希望項目だけでもお申込みできます

一般健診又は腹部エコー と 大腸がん検査 には、厚生連の**助成制度**があります。
（健診をお申込みされた方へ、後日 申請書 を郵送します。）

- ◆一般健診（特定健診など）**※高崎市の受診券が使用できます。**
- ◆心電図検査　◆眼底検査　◆腹部エコー検査　◆大腸がん検査
- ◆前立腺がん検診：50歳以上の男性対象　◆血圧脈波検査　◆胃がんリスク（ABC）検診
- ◆腫瘍マーカー（CEA・CA19-9・AFP）検査　◆頚動脈エコー検査：今年度40～80歳の5歳刻みの方

お問い合わせ先

●西部営農センター：☎027-374-0256　●東部営農センター：☎027-371-2235

私の食育日記

野菜のどこを食べているの？

食育インストラクター●岡村　麻純

料理のお手伝いをしてくれていた娘が「タマネギって土の中で育つから根っこかな？でも切ってみると根っこには見えないね」と疑問を持ちました。身近な野菜でもどの部分を食べているのか意外と知らないものです。

野菜の食べる部位を調べてみました。ホウレンソウやレタス、キャベツなどは葉を食べる葉菜類、サツマイモやダイコン、ニンジンなどは根を食べる根菜類、夏野菜に多いトマトやピーマン、ナスなどは実を食べる果菜類、アスパラガスやレンコン、ネギ、ジャガイモなどは茎を食べる茎菜（けいさい）類、そしてブロッコリーやミョウガなどの花のつぼみを食べる花菜類です。

同じ芋類でも、サツマイモは根を食べるけれど、ジャガイモは茎を食べていたということに娘はとても驚いていました。



ちなみに、娘が疑問に思ったタマネギは土の中で育つ根のイメージがありますが、実際には「りん茎」と呼ばれる葉が栄養を蓄え厚くなった部分です。畑でも成長とともにほとんどが地上に出てきます。そのため、レタスやキャベツと同様に葉菜類に分類されます。

この、どこの部位を食べているかによって栄養にも違いがあります。

例えば同じ野菜でも、主に光合成を行う葉の部分にはビタミンCが多く含まれています。根の部分はでんぷん質が多く、ビタミンEが多く含まれていて、これは体を温める効果があるといわれています。根であるサツマイモと茎であるジャガイモを比べてみると、サツマイモの方がビタミンE、食物繊維が多く含まれていて、ジャガイモはビタミンCが多く含まれています。

果菜類は水分量が多く体を冷やします。トマトやナスなどの色素成分には、抗酸化作用のあるものが多いとされています。

子どもと一緒に野菜の部位を選んで使ってみると、楽しくバランスの取れた食事が完成しそうです。

組合員の皆さまへ

「稲わらは燃やさずに資源活用しましょう」

屋外で稲わらを焼却する行為は、多量の煙が発生するため、視界を遮り交通安全の妨げになるほか、近隣の住宅では換気が困難になることや、洗濯物への臭いやすすの付着など、生活環境の悪化を招くおそれがあります。また、夜間に焼却することは、近隣住民の睡眠の妨げになるほか、延焼などの懸念があるため大変危険です。稲わらの処理については、焼却せずにほ場にすき込むことや、飼料・家畜敷料として活用するなど、農業者の皆さんのご協力をお願いします。



●お問い合わせ先

屋外焼却に関するお問い合わせ
高崎市環境部環境政策課　☎027-321-1251

不正軽油の情報をお寄せください



「軽油車両に灯油(重油)を使っている」「軽油と灯油(重油)を混ぜて使用している」など不正軽油の情報をお寄せください。

群馬県不正軽油110番　027-231-2801

(群馬県前橋行政県税事務所)

お得に年金受け取りができる！

年金無料相談会のご案内

12月5日(土)　倉渕支店

高崎市倉渕町三ノ倉303　TEL:027-378-3407

開催時間　9:00～11:30

どなたでもお気軽にご来店・ご相談ください。

JA全農ぐんま

AGRI MACHINE FAIR 2026

アグリマシンフェア2026

農業所得の増大と
農業生産の拡大を通じて
地域の活性化に寄与する。

第48回 2026 農業機械大展示即売会

雨天決行 AM9:00~PM3:00

12.5(土).6(日)

会場：JAビル総合センター特設会場



無料 実演会＆講習会
イベント情報もりだくさん
〈最新情報はコチラ〉

同時開催 資材展示会
肥料・農薬
保温資材
各種営農情報
〈最新情報はコチラ〉

主　催　JA・JA全農ぐんま　お問い合わせ　JA全農ぐんま　農業機械課　TEL.027(220)2312

も・し・も の時は、おまかせ下さい。

JAはぐくみ葬祭センター 0120-64-5940（ゴクヨー） 事前相談受付中

はるな葬祭センター（ふれあい倶楽部） TEL 360-8080

病院からのお迎え・ご葬儀の準備・終了までご連絡いただければ、
速やかに手配・お手伝いさせていただきます。
ご喪家の立場に立ってご予算に応じて厳粛なご葬儀が行えます。

提携業者
●JA全農ぐんま　●株式会社プリエッセ　●櫻井式典有限会社　●有限会社えほし葬祭

みなさんのお悩みの手助けに 無料法律相談

田中善信・二階堂慎法律事務所より顧問弁護士を
お迎えして法律全般についてご相談にお答えします。

開催日 11/19(木)・12/17(木)

※中止の場合はホームページにてお知らせします。

会場 JAはぐくみ本店会議室

相談は予約制ですので、前日までに各支店窓口へお申し込み下さい。
当日は午後2時からの開始で、申込順に順次ご案内致します。

青果物受付の休日カレンダー

11

●の日が青果物受付の休日です。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

みんなのはぐくみ

8月末現在

●組合員数	6,955人
（うち准組合員	3,455人）
●出資金	9億9,584万円
●貯金総額	520億5,593万円
●貸出金総額	70億4,569万円
●長期共済保有額	1,455億3,029万円
●農産物販売総額	15億6,424万円
●購買品供給総額	7億2,173万円

No.348 2026 10月号
●編　集／ＪＡはぐくみ編集委員会　総務企画課　027-344-1331
●発　行／はぐくみ農業協同組合　令和８年10月10日 発行
●発行人／〒370-0084 高崎市菊地町556番地1　代表理事理事長 牧野 耕一郎